

神奈川区は神奈川ロータリークラブと協働で 保育・教育施設の防災対策を進めます！

神奈川区では、いつ起こるかわからない大規模災害に備えて、保育・教育施設の防災対策に取り組むため、「保育・教育施設防災アドバイザー派遣事業」※1を実施しています。

この取組に共感いただいた、神奈川ロータリークラブ様から、神奈川ロータリークラブ創立60周年記念事業として、児童が楽しみながら防災意識を高められる教材「ぼうさいまちがいさがし きけんはっけん!」※2を、神奈川区内の保育・教育施設に無償提供していただきます。

この教材を有効に活用していただくため、神奈川区は「保育・教育施設防災アドバイザー派遣事業」の一環として、神奈川区内の施設を対象にした研修会を、神奈川ロータリークラブ様と共同開催します。

※1 保育・教育施設防災アドバイザー派遣事業

令和元年度から神奈川区独自の取組として、保育・教育施設が「自助」「共助」の観点で防災対策に取り組むことができるよう、横浜市立大学と協定を結び、保育・教育施設向けの講座やワークショップ、伴走支援等を行っています。

※2 ぼうさいまちがいさがし きけんはっけん！

日本赤十字社が、幼稚園・保育所向けの防災教材「ぼうさいまちがいさがし きけんはっけん！」を特定非営利活動法人プラス・アーツと協同で開発。

今まで園児は“先生から守られる”存在でしたが、この教材では、園児も自分で考え行動することが期待されます。

地震や津波、風水害等、6つのテーマで、モノと行動の両面から子どもたち自身が、身の周りにある危険を発見します。



写真提供：日本赤十字社

子どもたちと共に自然災害からいのちを守る ～ぼうさい きけんはっけん！～

内容：多発する自然災害から子どもたちを守るためにはどうしたら良いか。自然災害による危険と、災害時にどのような行動をとるべきかなどの基礎知識を、「ぼうさいまちがいさがし きけんはっけん！」を使って学ぶとともに、幼児・児童への防災教育や、幼稚園・保育園の防災計画作成に役立てる。

日程：令和2年4月24日（金）13：30～15：00

対象者：神奈川区内保育・教育施設の関係者であればどなたでも参加できます。

受講料：無料

会場：神奈川区役所本館5階 大会議室

講師：高梨 成子

株式会社防災&情報研究所 代表、「ぼうさいまちがいさがし きけんはっけん！」 監修
申し込み方法等の詳細は、ホームページをご覧ください。

URL https://www.city.yokohama.lg.jp/kanagawa/kurashi/kosodate_kyoiku/hoiku/bosai.html

お問合せ先

神奈川区こども家庭支援課長 岩松 美樹 Tel 045-411-7112